青少年ベルフォンテン市派遣事業~旅行編~

8月7日(水)

*Reported by 麻生萌々香・花井咲貴・原田みなみ・西山佳那

☆出発!☆

待ちに待った出発の朝!眠たかった…

集合場所の市役所ではバッチリ服を決めたみんなが集まっていました!

親に笑顔で手を振りバスに乗りました。誰1人遅刻することなく、予定より10分ほど早く出発できました!

バスの中では各自持って来た朝ごはんを食べたり、旅行会社の谷さんの話を聞いたり しながら過ごし、セントレアに向かいました!



セントレアに着いて荷物検査と搭乗受け付けをしました。そして出発時間が迫っている国内線へと急ぎました。

国内線では起きていた人もいたし、耳が 痛くなったりして耐えられず寝てしまっ た人もいました。

この旅発のフライトだったため、揺れる 度に堕ちないか心配でした。

ドリンクサービスがあり嬉しかったで す!

無事に成田に着陸し、空港内のバスに乗って国際線出発ロビーのある建物に移動した 後、出国審査にて荷物の X 線検査、身体検査を行いました!

少し緊張したけど無事通過できて良かったぁ~。

その後15分の休憩を経て、ワシントンへGO----!!

しかし…離陸の順番待ちで30分は動けませんでした。

国際線はANAだったため不便を感じず、それぞれが映画を観たり音楽を聴いたりとリラックスして過ごしました。それでも12時間も飛行時間があったため、退屈さを感じた時もありました。

機内食で~す!





☆ワシントンに到着!☆

ついにアメリカの地に足を踏み入れました!

英語が溢れていてようやく来た!という実 感が湧きました。

まずは入国審査です。

外国人の審査官だったので、話が通じるか 不安でしたが無事通れました。

これでアメリカに入れるぞ~~~!!



☆Washington D.C.☆

*Reported by 吉田茉以・大津亜里紗・山川晶穂・松田桃奈

ワシントンに到着して早々、すぐに観光に出ました。以下は、それぞれの場所でガイドさんに聞いたり、見たりしたことをまとめました。

<リンカーン記念堂>



*リンカーンが大統領に就任した時の州の数が36州で、その分の柱の数がある。

*リンカーン記念堂が完成した19 22年の時点では、アメリカ合衆国の 州の数は48州。それに合わせて、柱 の上の壁に48州分の州の名前が彫ら れている。 *あとから出来たハワイ州、アラスカ州は、階段の途中にある黒い石に掘られている。。

*エイブラハム・リンカーンの両手について

握られた左手は、手話でA - Abraham Lincoln の A、

開いた右手は、手話でL-Abraham Lincoln のLを表している。

*リンカーンの顔について

リンカーンの顔には、正面から見える顔以外に別の顔が隠れている。

後ろの壁の方向を向いている顔、それから真上を向いている顔がある。

これらはダニエル・チェスター・フレンチによって作られた。







*1963年8月28日、リンカーン記念堂の階段の途中のところで演説が行われた。 記念堂の前の人工池のまわりを多くの黒人の方々が静かに行進した。

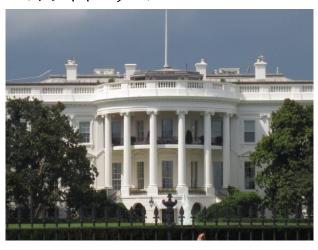




*ワシントン記念塔を中心として、(池の)手前にリンカーン記念堂、奥に国会議事堂、右手にホワイトハウス、左手に、第3代アメリカ大統領 トーマス・ジェファーソン記念館が十字架状に並んでいる。

(写真は正面から撮っているので、国会議事堂が隠れていますが、少し横にズレる と姿を現します。)

<ホワイトハウス>



- *地下1階から3階までの構成に なっている。
- *ホワイトハウス内の左手には、一度 に150名が入室できる大食堂が あり、1000人分の食器が常備さ れている。
- *第2代大統領から、ここに住むようになった。
- *庭には、ミシェル夫人の野菜畑や噴水がある。
- *表玄関の方は、9.11以来警備が厳しくなり、テレビで放送されるのは、裏側の 玄関である。
- *ホワイトハウスの前には、世界のモミの木や、ゼロマイルストーンがある。
- *周囲には、公園の警備をしている馬に乗ったおまわりさんがいる。







<連邦議会議事堂>

- *正面の左側が上院、右側が下院となっている。
- *丸い屋根の上には、自由の女神がおり、その女神の上にある鳥の羽根は自由の象徴である。
- *議会中には、星条旗があがる。
- *大統領が亡くなった時には、丸い屋根の下に遺体が運ばれて、体の4分の1の所が女神の真下の中心部に位置するように置かれる。
- *1月20日には、アーチ形の窓の真ん中から出て、就任演説を行う。



- *議事堂の前には、グラント将軍の銅像が建てられている。
- *地下は戦時中、冷蔵庫として使用された。
- *1905年には、最高裁判所として使われていた。

<ホテルでの夕食>



*本日5食目!!!!!

サラダ、おいしいお肉、甘くておいしいアイス! 水と比べて、ジュースがめっちゃ大きいのにはびっくり!







☆大リーグ観戦☆

*Reported by 和田南美・小林美南海・山本杏実・佐藤樹



Braves VS Nationals の試合を見に 行きました。

球場に近づくにつれて、「ワー!」という声が聞こえてきました。日本の球場よりもずっと大きくてホームランになるのが難しそうでした。

みんな自分のチケットの番号の席に 座ってなくて、とても自由でした。

さすがアメリカ!

応援は日本とは違って個々で声を出していました。攻守交替の時間が面白くて、スクリーンに映された人が踊り出したり、映されたカップルが \mathbf{k} i s s するコーナーがありました。

ジェファーソン、リンカーン、T・ルーズベルトなどの着ぐるみが巨体をゆすりなが ら一生懸命かけっこするコーナーもあって、とても楽しかったです。





8月8日(木)

☆ホテルでの朝食☆

バイキング形式でした。スクランブルドエッグや種類 豊富なチーズ、ハム、パンが並んでいてどれも美味しかったです。

パン、チーズ、ハム、卵全てを使ってサンドイッチを 作っている子もいました。

オレンジジュースが好評でした!







☆博物館巡り☆

*Reported by 麻生萌々香・花井咲貴・原田みなみ・西山佳那

朝、ホテルを出てまず、スミソニアン博物館へと向かいました。

航空宇宙博物館本館では、ムーンロック(月の石の標本)、アポロ11号、ライト兄弟の発明した飛行機など、普段なかなか見ることの出来ない価値ある史料を見ることが出来ました。





月の石は触ることが出来ました!





アポロ11号の司令官コロンビア

アポロ11号の月着陸船 イーグル(レプリカ)

ガイドさんの話から、アポロ11号は、司令船と月着陸船で出来ていたこと、月には、 ふたりの宇宙飛行士が降り立ったことなどがわかりました。

また、チャールズ・リンドバーグが大西洋横断に初めて成功したスピリット・オブ・セントルイスという一人乗り用有人飛行機も展示されていました。

飛行機の横のガラスから前を覗くという姿勢のまま、不眠不休で33時間半もの飛行をしたそうです。そして、とても狭い空間に乗って居たのに、実は190cmも背のある大きな人だったことにびっくりしました。







売店では、コンパクトにたたまれたブランケットや、宇宙ペン(逆さになっても天井に書けます!)、宇宙アイスなどを買いました。

次に、自然史博物館へ行きました。

インパクト大!!のゾウの展示に迎えられ、バラエティーに富んだ動物の剥製や、 宝石の展示を見学しました。

マリーアントワネットのネックレスや水 晶、呪いの宝石などが、目がくらむほど綺麗 で印象に残りました。





「呪いの宝石」と言われるホープダイヤモンド。かつてフランス王室が所有し、その後転々と多くの所有者を経ましたが、持ち主を次々と不幸のどん底に突き落とすと言われていたダイヤモンドです。



マリーアントワネットがルイ16世から 贈られたダイヤのイヤリング



ナポレオンが、2番目の妻マリー・ルイースに贈ったティアラとネックレス溜息が出るほどのダイヤモンドの輝きに、うっとりしてしまいました! お客さんは圧倒的に女性が多かったです!(笑)

その後、ユニオン駅のフードコートで昼食をとりました。結構大きめのピザやアイス を食べました。

Sakura Japan という和食の店もあり、照り焼きチキンなど鉄板料理を食べた人もいました。



テープル奥は中華焼きそば。 手前はフレッシュ イタリアン キッチンの ほうれん草とチーズのストロンボリ



ユニオンステーション、アムトラックの駅の構内 です。 1階はフードコート、 3階はショップになって いて、 2階に改札口があります。

次に又、航空宇宙博物館の別館へ行きました。

ここでは、日本の広島に原爆を落としていったエノラゲイや、数年前まで使用されていたスペースシャトルディスカバリー号などを見ました。

エノラゲイに印字されたRという文字は、一般並の爆弾を搭載する戦闘機に印字されるもので、それに乗った多くの乗組員達は原爆を載せているとは夢にも思っていなかったため、自分たちが落とした爆弾の事実と被害を知らされたときは、自分たちが犯した罪の重さへのショックから、うつ病にかかったり自殺を図った人もいたそうです。

そして、大日本帝国時代の主力戦闘機『ゼロ戦』も見ることが出来ました。

はじめは、挌闘性能の高さが凄くて無敵だったそうですが、実際には、機体構造が非常にヤワだったので、その後、米軍に研究し尽くされて不利になったそうです。

最後は特攻隊の片道戦闘機として使われたと聞きました。

その頃の日本は、物資が足りず、各家庭からやかんやアイロン、くぎなど、鉄の物などをかき集めていたそうです。

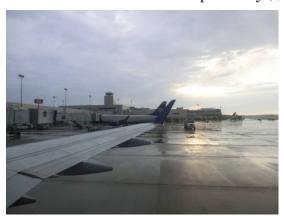
日本人として、これらを見学し、事実を知ることが出来て良かったと思います。





☆From D.C. to Bellefontaine☆

*Reported by 吉田茉以・大津亜里紗・山川晶穂・松田桃奈













ついにベルフォンテンへ!!!!

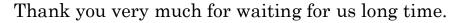
やっとホストに会えると思うと楽しみでワクワクしましたが、2日間の疲れも溜まっていて、集合場所に近づくにつれて、緊張感が増していきました。

雨も降っていて、運転手が道を間違えるというトラブルも起きましたが、みんなでワイワイしたり、寝たりしてバスの旅を楽しみました。

☆ホストファミリーと面会☆

予定より1時間以上遅れて夜10時過ぎにようやく、ホストファミリーの待つベルフォンテンの第一ルーテル教会に到着しました。

ホストのみなさんは、私達を辛抱強く待っていて下さり、嫌な顔ひとつせず、にこや かに迎え入れて下さいました。本当に有難かったです!





8月9日(金)

☆アダム市長表敬訪問☆

去年よりも市の関係者がとても多かったそうで、すごく緊張しました。

私たちは、自己紹介、日本の学校紹介、かりんちゃんとすずか茶んの説明をしました。練習通りできたので良かったです。



またパフォーマンスでは、Cup song と One Direction の Up all night の歌とダンスを披露しました。市長室のスペースが狭くて、少し失敗したけど、みんな笑顔で私たちの発表を聞いてくれました。アメリカの人はフレンドリーで、良いなと思いました。

また、鈴鹿市市長からお預かりした手紙を、アダム市長にお渡ししました。

アダム市長や警察署長から、Tシャツと水筒、警察のワッペンなどをいただき、嬉しかったです。

最後にアダム市長と集合写真をとりました。

これから末永くこの関係が続いたらいいなと思いました。





末松市長から預かったお手紙を、アダム市長に渡すと、アダム市長は、集まった市の関係者のみなさんに、文面を読み上げました。





自己紹介の後、日本の学校のシステムやゆるキャラの紹介など、日本や鈴鹿の文化の紹介をしました。 みなさん、 とても興味深く聞いてくれました!!





カップパフォーマンスや歌とダンスも披露しました!! スペースがあまいなかったですが、笑顔だけはいっぱいで踊りました!!





アダム市長と警察署長のプランドンさんからお土産を頂きました!!



アダム市長と記念写真!!

☆ウィナーズファミリーファーム☆

ウィナー家の農場を見学に行きました。牛がたくさんいました。乳搾りや牛の体洗いなどすべての作業が機械化されていて、2時間おきに餌やり、30分おきに放水して通路の洗浄などが自動でされていました。他にも、うさぎ、あひる、にわとり、やぎなどを17歳の女の子が見せてくれました。その女の子は学校に行かないで、自宅で勉強する home school を選択していました。家の農家をしっかり働いて手伝いながら、勉強をしているということでした。同じ位の年齢なのに、すごいなぁ~と思いました!!





☆青年リーダーたちとの交流☆

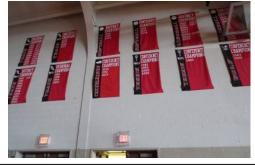
*Reported by 麻生萌々香・花井咲貴・原田みなみ・西山佳那

ベルフォンテン滞在2日目、ベルフォンテン高校にてローガン郡から選抜された同年代のリーダーたちと交流をしました。

まずは、アメリカの学校を案内してもらいました。日本の高校との違いがたくさんありました。



まるでオフィスのような建物で、もちろん、上靴などはありません(笑)外靴のまま廊下を歩きます。



体育館。歴代の優勝旗が壁面に飾ってあります。





ジムもありました!! クラブをやる人が利用する そうです。



陸上用のトラックも本格的でした!!



これは、卒業生が記念に残すタイルだそうです。



生徒用のロッカーです。名前はなく、No.だけが付いていました。

次に、カフェテリアでお昼を食べながら楽しく会話をしました。

お互い自己紹介をし合った後、私たちの発表を見てもらい、その後、いろいろ質問さ

せてもらいました。









授業が90分あること、音楽の授業が人気なこと、放課後にはバンドの練習をすること、1D (One Direction) が人気であることなどを教えてくれました。 ちなみに、ほとんどの人がボーイフレンド、ガールフレンドがいるそうです!!







時間があまりなく、短い交流でしたが、英語で会話をしたことで、違う言語を話す人 たちとのコミュニケーション力が高まったような気がしました。

リーダーたちは同年代とは思い難い輝きを放っていました!みんなとても大人です!仲良くなれて嬉しかったです!

☆ホンダの小田島さんのお話について☆

*Reported by 和田南美・小林美南海・山本杏実・佐藤樹



小田島さんは、2008 年~2010 年までオハイオで働いていて、 私たちが訪ねる一週間前まではカリフォルニア、そして、今はま たオハイオに戻って来て働いているそうです。

"海外で働くこと"いうテーマでお話をしてもらいました。

小田島さんは 40 歳の時、初めて海外で働く事になったそうです。 最初は会議でみんなが何を言っているか分からず、途方に暮れて いたそうです。どうしたら地元の方に受け入れてもらえるか考え た結果、"等身大で分からないものは分からない"と表していこ う!と決めたそうです。

まずフットボールのルールを学んで、オハイオのチームのファンになり、地元の方と仲良くなろうと考えたそうです。そうして仲良くなった人は自分を助けてくれるようになり、信頼関係が築けて仕事ができるようになっていったそうです。



小田島さんのお話は面白くて、みんな食い入るように、話を聞いていますネ!(by Chico)



また、"自分は一か所尖っていればいい"とおしゃっていました。"自分の弱みは誰かが補ってくれる。だから自分の得意な事を磨けばよい。"という言葉が印象に残っています。

日本人の誇りをもって仕事をなさっている小田島さんは輝いて見えました!

☆モルモンヴァレーファームにて乗馬体験!!☆

*Reported by 吉田茉以・大津亜里紗・山川晶穂・松田桃奈





モルモンヴァレーファームに到着してから、馬車に乗って牧場を一周しました。 とても明るいおじさんが乗馬の説明をしてくれました。







馬に乗る前に、係員の方から乗り方の説明と注意事項がありました。

*馬の乗り方

左手で手綱をもち、サドルの前におき、右手でサドルに手を掛け、馬に飛び乗る。 足はバランスがとれるようにかかとをのばしておく。

*降り方

乗る時に手をおいた場所に手をおき、左側に体重をのせて、左足を足かけにかけて、 飛び降りる。

- *ブレーキをかける時は、手綱を手前にしっかり引く。
- *道端に生えている草は体に悪いので、食べさせないこと。





自分の乗馬した馬にはそれぞれ名前があり、名前を呼び掛けながら、2 グループに 分かれて、1 列でコースをまわりました。

馬がなかなか言うことを聞いてくれなくて、困りました!

☆メイ氏プライベート剥製ミュージアム☆

*Reported by 麻生萌々香・花井咲貴・原田みなみ・西山佳那

ここは、メイさんが個人的に集めた剥製を展示していました。

ビックリする程たくさんの動物の剥製がありました!!例えば、クマ、キリン、ダチョウ、カピバラ、ヘビ、キツネ、トリ、カバ、シマウマ、ホワイトタイガー、オオカミ、ワニ、シカ、ライオン、魚、ネコなど様々なものが展示してありました。

他にも、猟で使用する銃やハンターの女性の絵などがありました。

メイさんの家の庭には、松などが植えてあり日本風でした。それは奥さんが日本人だからだそうです。庭はすごく広くて、メイさんが自分自身で作った池がありました。 そこで、改めて日本とアメリカの家の違いを実感させられました。

いつかそんな大きな家に住んでみたいなぁ~















☆Marie's Candy☆

店内がかわいかったー!

リーダーズミーティングで交流した子がここで働いていました!!







*Reported by Chico

☆フェアウェルパーティ☆

3日間のホースステイを経て、この日、12:30~14:30 第一ルーテル教会フェローシップルームにて、フェアウェルパーティが行われました。



























まず初めにIFCが用意してくれた Lunch をいただきました。メインは、ピザ。 それに、IFCのスタッフがサラダやデザート、飲み物を用意してくれました。





















私達の発表の前に、まず、IFC の Vicci さんが、ホストファミリーのみなさんに、 私達がベルフォンテンに入った最初の夜、到着時間が随分遅れたのに、我慢強く待っ てくれたこと、温かく私達を受け入れてくれたことに改めて感謝の気持ちを表し、お 礼を述べてくれていました。

私も、同じく、みなさんにお詫びの気持ちと感謝の意を述べ、また、派遣生達のホストファミリーになって頂いたことに改めてお礼を申し上げました。

その後、いよいよ鈴鹿の派遣生によるスピーチとパフォーマンスの発表です! これまで何度も練習し、ベルフォンテンに入ってからも色々な場所で発表してきた 内容の集大成として、ホストファミリーのみなさんに、心を込めて発表しました。













みんなとびっきりの笑顔で、一生懸命パフォーマンスを披露していました。何度となく練習をして来たパフォーマンスですが、これで最後になるのか~・・と思い、少し淋しい気持ちになりました。





日本での研修に何度となく足を 運んで、派遣生の英語をチェックし てくれた Kendall さんのご両親も フェアウェルパーティに来てくれま した!!

写真は、Kendallさんのお母さんと一緒に撮ったものです。

Kendallさんとそっくりですね!!

フェアウェルパーティが終わった 後だったので、派遣生達も達成感 でホッとした後でいい笑顔です!



最後に全員で記念写真!! この後、派遣生達は、ホストファミリーと最後の夜を楽しみました!!

8月12日(月)

☆帰り~バス・飛行機・空港・出国手続き☆

*Reported by 和田南美・小林美南海・山本杏実・佐藤樹ホストファミリーと第一ルーテル教徒教会集合で早朝にお別れをしました。みんなバスに乗るときには大泣きで、お別れするのがすごくつらかったです。





朝が早かったのにもかかわらず、派遣生に朝ご飯を持たせて くれるホストもあったりして、本当に有難かったです。 みなさんの優しさが身に沁みました。 by Chico



帰りの空港では、映画を見たり、 ゲームをやりました。

映画はアイアンマン3、図書館 戦争、プラチナデータ、カーズ、 アンパンマン、モンスターズイン クなどがありました。

行きよりも、帰りのほうが短く 思えました。

中継の空港のシカゴでは、時間 が余ってみんなでお買物をしまし た

スターバックスにいったら、知らない女の人に声をかけられて、タダで30 \$分の 空港で使えるチケットをもらいました。

とても心が温まり、もっとアメリカが好きになりました。

出国手続きはとてもスムーズにできました。

セントレアから市役所までのバスはみんなぐっすり寝ていました。



成田空港に到着!!みんな元気です。



添乗員のアニさんとここでお別れ。 最後に記念写真。



セントレアから鈴鹿に向かいます!いよいよ旅も終わりです。